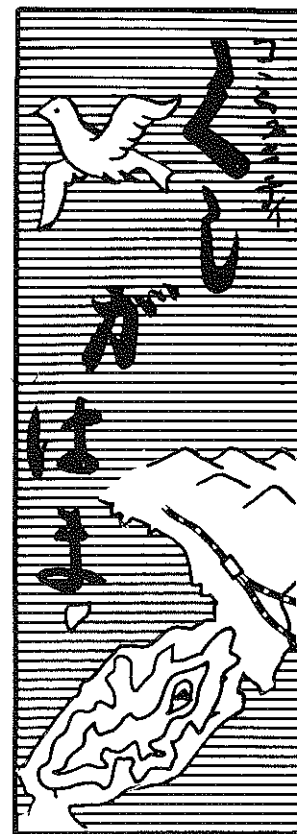




コミュニティセンター運営協議会総会(4月19日)



昭和56年度事業計画

○ 研 修

- ① 地域コミュニティ講座(5回シリーズ)
- ② 先進コミュニティ視察
- ③ コミュニティ研修会並に連絡会参加
- ④ 講演会

○ 事 業

- ① コミュニティ計画の策定
- ② 広報「コミュニティくしがはま」の発刊配布 (広報部 4回)
- ③ コミュニティ文庫の充実と利用促進 (図書部)
- ④ グループ講座の開設、文化サークルの育成
野草、皮細工、料理(会席、家庭)、生花、川柳、かるた、囲碁、将棋、ゲートボール
- ⑤ コミュニティかるたの普及
- ⑥ 文化祭など地区全体の行事への協力

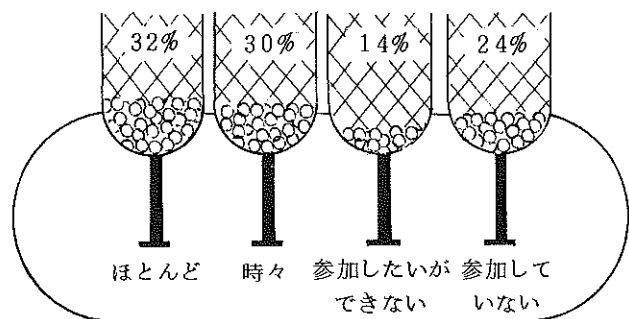
第 4 号

昭和56年6月15日発行
檜浜コミュニティセンター
運営協議会広報部

☎ 25-2002

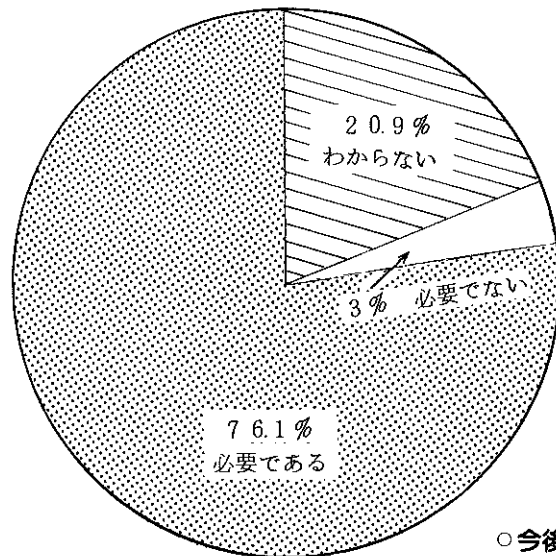
—— 住みよい地域社会づくりは まず、あなたの意見から ——

○あなたは地区の運動会への程度参加していますか。

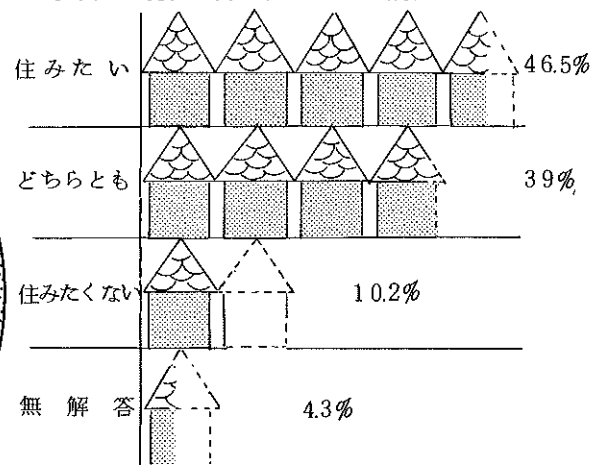


4月上旬に皆さんにお願いいたしましたアンケートの中から一部報告させていただきます。後日企画部より全体の集計結果をお手許にお届けいたします。ご協力ありがとうございました。

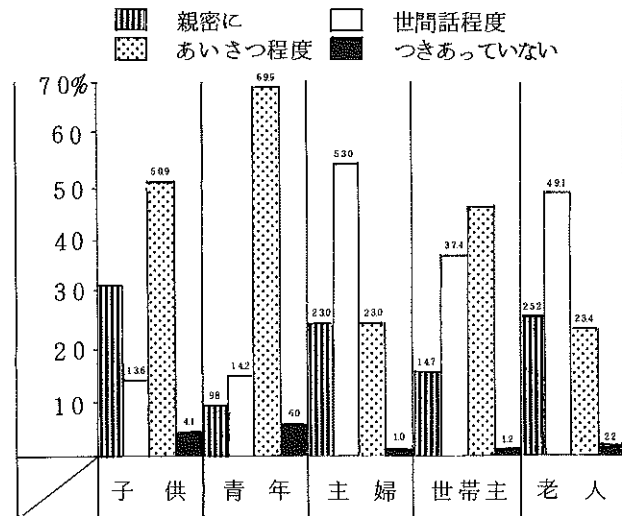
○あなたの地区にコミュニティづくりは



○あなたは現在自分の住んでいる所に



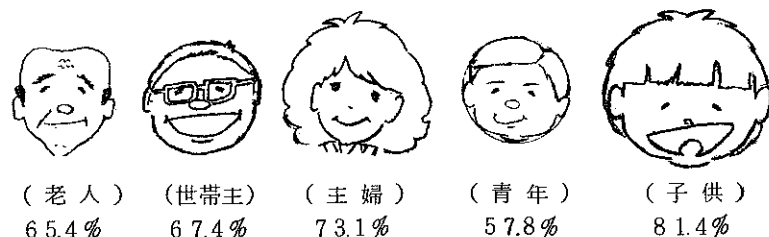
○あなたは隣近所との程度のつきあいをしていますか。



※わからないの20.9%は「コミュニティ」ということばの意味がわからないに移行しているように思われる。

配布世帯数 2,176
回収 # 1,734

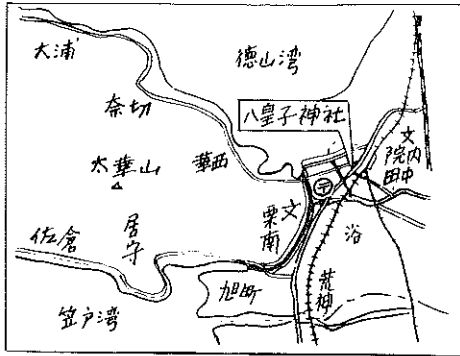
○今後、私はコミュニティ活動に参加したい。



ありがとうございました 寄付者ご芳名

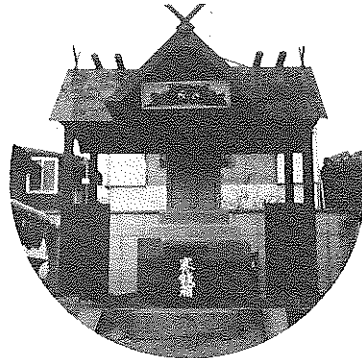


若草物語	外22冊	松田茂殿(栗南3)	暁の寺	外97冊	兼重正次殿(峠)
科学アルバム	外18冊	西田栄子殿(西浦町)	ガーデンライフ	外12冊	神原茂夫殿(栗南3)
ふしぎの国のアリス	外19冊	村上君子殿(西磯町)	教育と人格	外14冊	竹内忠義殿(〃2)
青い鳥	外15冊	梅岡殿()	東大一直線	外35冊	長浜三郎殿(西磯町)
感傷旅行	外48冊	岩根殿(居守)	おかあさんの暮し	2冊	磯村正行殿(〃)
学習百科大事典	外11冊	末光百合雄殿(鼓ヶ丘)	炊飯器台	1	弘福山口営業所殿
グリム童話	外46冊	中川隆次殿(塩田)	美術工芸額(小判)	1	野村昌利殿(中町)
日本名城伝	外59冊	山本正樹殿(中町)			藤井芳夫殿()



訪ねて
みませんか
③

櫛ヶ浜神社



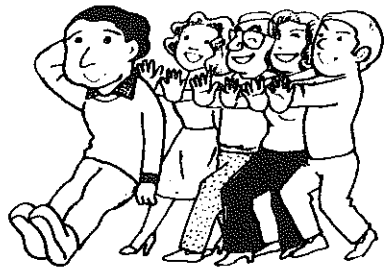
八皇子神社とも云われ
櫛ヶ浜西本町に在り、祭神は、天照大神の5男3女の8神を奉祀す(八皇子社の由来)天保12年(西暦1841年)勧請されたもので約140年の歴史を持ち祭神は旧暦の6月12日である。往時の記録に依ると祭祀当日はたかみほこ御神輿を中心に太方・奉幣・太鼓・御引馬



「目も覆うばかりのトイレの汚れ空缶でケンカをしたり、空瓶を防波堤に投げつけて壊す人達を見るとき、危険を感じ、始めたのですが、ランドを使用する人達に、我家のトイレや庭と同じ気持ちで大切に利用して欲しいと思います。」
話を聞くと頭の下がる思いです。六十六歳の浜辺さんの陰の力に感謝し、公共物を大切にしましょう。

③ がんばってます 6号グラウンド

陰の力にささえられ



北から南から

等数々を具備した行列が櫛ヶ浜一円を祭動し後御神前にて神楽太鼓、笛、手拍手及びびやく竹祭を行ったとあり当日の櫛ヶ浜を挙げての賑やかさが想像される。降って昭和の始期までは祭日の日は露天商が連り賑やかだった記憶がある。従って勧請されて以来遠石八幡宮よりは身近い護り神として櫛ヶ浜民の崇拜一方ならぬ神社であったと推察される。かゝる歴史的に由緒のある八皇子社を郷土の神として尊崇敬愛して行きましよう。現本殿は火災焼失後再建されたものである。因に本年度の祭祀は新暦7月13日に当る徳山の熊野神社の神本宮司により行われます。

(櫛ヶ浜郷土史研究会)

役割分担でスタートした
誰もが主役の西本町
西本町は世帯数五八、内、戦前からの居住は半数の二九、戦後二九更に自営も二九、サラリーマンその他も二九と、にくからぬふくふくしい町です。
一斉清掃や運動会にも、積極的に参加しています。出来ない家からはいらか、などということはないたしません。止むを得ないわけが理解しあえるからです。
たのしかったのは昨年暮のセンターでの忘年会でした。今年もぜひの声に、はげまされています。婦人パレードは中連合で、ソフトは単独で出場。よいとこまでいききました。これからのたのしみ。組織づくりもがっちりとして、役割分担も明確になっています。誰もが主役でがんばっています。

櫛浜コミュニティセンター運営協議会役員 昭和56年4月19日 (五十音順)

- 顧問 浅田道雄、小林米雄、藤井 真、大和 清
 会長 石丸 勝 (体育振興会長)
 副会長 浅田育雄 (連合自治会副会長)
 兼重マス子 (婦人会長)
 所長 村井栄治 (社協会長)
 理事 浅田耕一 (消防団) 磯村忠 (交通安全推進協)
 門脇俊宣 (櫛浜小) 木村 亘 (太華中)
 小嶋利太 (櫛浜支所) 清水悦子 (婦人会)
 田中 正 (九十九会) 徳原貴志 (青年団)
 中村政市 (栗南2) 野村 栄 (長寿会)
 野村昌利 (連合自治会) 浜田隆一 (子協会育連協)
 藤井美代子 (民生委員会) 藤田良実 (櫛浜小P)
 松田静子 (婦人会) 義永 勝 (公民館)
 監事 本居啓 (自治、体振) 藤本禎子 (婦人会)

専門部 (〇印部長)

- 広報部 井手智子 (東本町1) 小林万里子 (旭町1)
 〇野村昌利 (中 町) 浜田隆一 (東浦町)
 松田静子 (栗南3) 義永 勝 (東本町1)
 企画部 〇浅田育雄 (東浦町) 浅田和彦 (東本町2)
 兼重マス子 (栗南1) 清水悦子 (華西大踏)
 野村昌利 (中 町) 温品富江 (浴)
 義永 勝 (東本町1)
 図書部 川瀬和子 (中 町) 木村タメエ (鼓ヶ丘)
 田中靖子 (東本町1) 西田栄子 (西浦町)
 〇温品富江 (浴) 平原房子 (西浦町)
 堀 洋子 (東本町3) 藤井碩子 (栗南1)
 村上君子 (西磯町) 米田美智子 (栗南3)



村井所長

快もさ
 適気んコ
 持共ミ
 秩有ユ
 序よニ
 にくすテ
 心つばイ
 がからセ
 けしん
 努ていタ
 力財し
 した産は
 てだで、
 いくす櫛
 またい地
 す。つ区
 安まの皆
 全、



兼重副会長

さ各心
 れ部に56
 て会テ年
 おで1度
 りはムの
 まそワ業
 すれイ計
 ぞク画
 皆れよに
 さまアし
 もイくづ
 ぐで頑い
 参張りて、
 加アで、会
 を活動を中
 を又中



浅田副会長

い何な
 え年か兼
 るかで重
 よ後、副
 うに性会
 な、急長
 コそなと
 ミウコ一
 言ミ緒
 ニえユに
 テばニ石
 前テ丸会
 をとイ会
 育変作り
 たたで補
 たななく
 いく、



石丸会長

して話タす役
 てたいし。に去
 下1き合今推
 さにたつ運後さ
 る深いて営のれ
 こいと、にコ責
 と御思明つミ任
 を理っるいユの
 願解てくてニ重
 っをお住もテ大
 おたまり各イさ
 りますい事あ痛
 まき。櫛の方方、
 す。い様を々、
 にもつと又おう
 利当くよセり大
 用セつくンま

主要行事



- 3月4.9.13日 企画部会
 6.14.19日 広報部会
 8日 理事会
 11日 図書部会
 25日 コミュニティくしがはま3号発行
 26日 コミュニティ文庫貸出開始(木・日)
 30日 婦人会総会
 教育講演会(ルドルフ、プロット先生)

- 4月1日 企画部会
 3日 顧問会
 5日 連合自治会総会(アンケート依頼)
 4日 健康コーナー(ヘルストロン)試験的设置
 11日 監査会
 14日 百人一首かるた会
 19日 センター運営協議会総会並役員会
 センター運営協議会会員募集開始

- 5月6日 アンケート集計事務開始
 7日 ロビーへ図書移動
 13.27日 広報部会
 26日 企画部会、会席料理講習会

センター利用状況 (3月1日~5月25日)

室名	利用回数	利用人員
シルバールーム	71	1,720
大会議室	21	2,117
和議室	46	899
調理実習室	38	813
児童室、学習室	12	191
	40	406
計	228	6,146

お申込みは左記へ
 櫛浜公民館
 コミュニティセンター
 会員募集中
 2512002
 2510526

13:30 木日 毎週
 曜曜
 15:30 日日
 ご利用を
 文庫の
 コミュニティ

編集後記
 幸一心タンで皆色う
 せ歩の1バしさ鮮た
 とづ通1よまやれ大
 存つうたにうにはか粒
 じも域しえ。はいがの
 前新た。どもかがも
 進聞々若もがおいた
 できした。しおいま
 たら心くしいます。雨
 らとスメリ